

自衛官
とは

自衛官は特別職の国家公務員としての身分が保証されており、給与、保険など安定した処遇・福利厚生のもと、目標に向かって邁進することができます。また、一言で自衛官といっても、それぞれの役割に応じて階級が異なります。

幹部自衛官 …… 組織のリーダーとなる自衛官

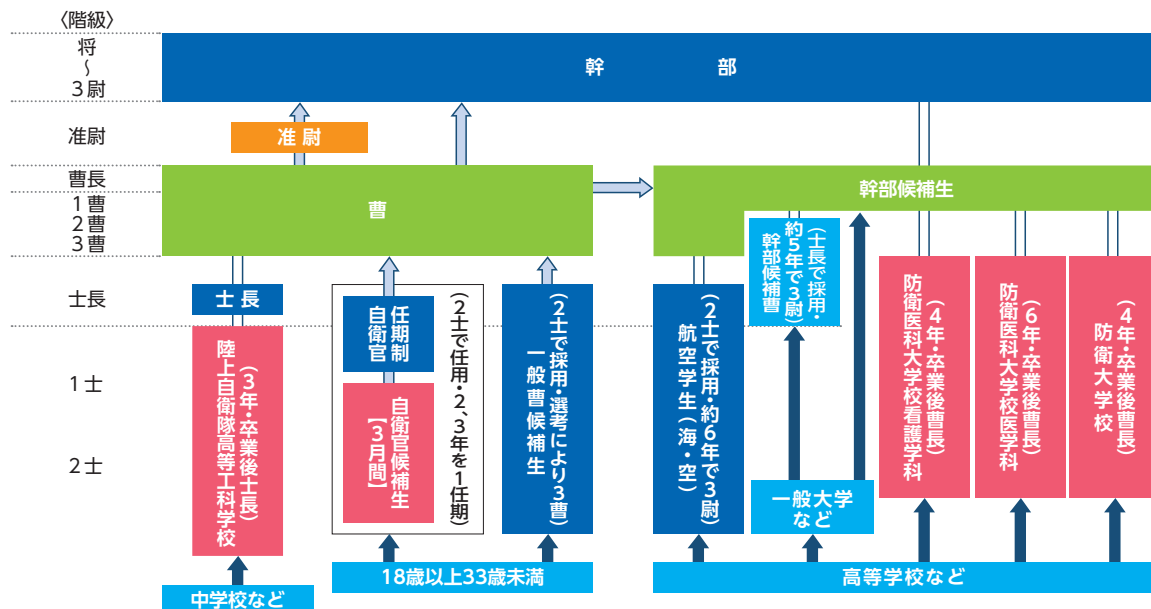
准曹士自衛官 …… 各部隊の中核となる自衛官

予備自衛官・即応予備自衛官 …… 招集命令に応じて自衛官となり、任務にあたる非常勤の特別職国家公務員

階級章

共通呼称	陸上自衛隊	海上自衛隊	航空自衛隊
幹部自衛官	☆☆☆☆ 陸上幕僚長	 海上幕僚長	☆☆☆☆ 航空幕僚長
	☆☆☆ 陸 将	 海 将	☆☆☆ 空 将
	☆☆ 陸将補	 海将補	☆☆ 空将補
	☆☆ 1等陸佐	 1等海佐	☆☆ 1等空佐
	☆☆ 2等陸佐	 2等海佐	☆☆ 2等空佐
	☆☆ 3等陸佐	 3等海佐	☆☆ 3等空佐
	☆☆ 1等陸尉	 1等海尉	☆☆ 1等空尉
	☆☆ 2等陸尉	 2等海尉	☆☆ 2等空尉
	☆☆ 3等陸尉	 3等海尉	☆☆ 3等空尉
准曹士自衛官	☆☆ 准陸尉	☆☆ 准海尉	☆☆ 准空尉
	☆☆ 陸曹長	☆☆ 海曹長	☆☆ 空曹長
	☆☆ 1等陸曹	☆☆ 1等海曹	☆☆ 1等空曹
	☆☆ 2等陸曹	☆☆ 2等海曹	☆☆ 2等空曹
	☆☆ 3等陸曹	☆☆ 3等海曹	☆☆ 3等空曹
	☆☆ 陸士長	☆☆ 海士長	☆☆ 空士長
	☆☆ 1等陸士	☆☆ 1等海士	☆☆ 1等空士
	☆☆ 2等陸士	☆☆ 2等海士	☆☆ 2等空士

【凡例】
 : 試験または選考
 : 採用試験
 : 課程修了後任命



主要装備品の紹介

陸上自衛隊の装備品



12式地对艦誘導弾



〈諸元、性能〉

【誘導弾】全長約5.0m 直径約35cm 重量700kg

〈概説〉

対上陸戦闘に際して、洋上の艦船などを撃破する
国産の対艦誘導弾

03式中距離地对空誘導弾(改善型)



〈諸元、性能〉

【誘導弾】全長約4.9m 直径約28cm 重量454kg

〈概説〉

方面隊の作戦地域、重要地域などにおける部隊、施設を掩護する
国産の対空誘導弾

V-22 (オスプレイ)



〈諸元、性能〉

乗員3名+24名
航続距離約2,600km
全幅15.5m 全長17.5m 全高6.7m
最大速度約280kt

〈概説〉

飛行速度、航続距離および飛行高度の性能に優れ、滑走路のない離島においても離着陸可能であることから、島嶼への侵攻対処のみならず、災害救援や離島の急患輸送にも活用

ネットワーク電子戦システム



〈概説〉

電波の収集・分析および通信の無力化により、作戦を有利にする装置

16式機動戦闘車



〈諸元、性能〉

乗員4名 全幅約3.0m
全長約8.5m 全高約2.9m
最高速度約100km/h
105mm施線砲 12.7mm重機関銃
74式車載7.62mm機関銃

〈概説〉

空輸性および路上機動性に優れ、軽戦車などを撃破する装輪式の国産装甲戦闘車

19式装輪自走155mmりゅう弾砲



〈諸元、性能〉

全幅約2.5m
全長約11.2m
全高約3.4m
最高速度90km/h以上
155mmりゅう弾砲

〈概説〉

各種事態において迅速かつ機動的な運用が可能な自走りゅう弾砲

10式戦車



〈諸元、性能〉

乗員3名 全幅3.2m
全長9.4m 全高2.3m
最高速度約70km/h
120mm滑腔砲 12.7mm重機関銃
74式車載7.62mm機関銃

〈概説〉

対機甲戦闘・機動打撃などで使用する国産戦車。C4I(指揮・統制・通信・コンピューター・情報)機能が特徴

水陸両用車(人員輸送型)



〈諸元、性能〉

全幅3.3m 全長8.2m
全高3.3m
12.7mm重機関銃
40mm自動てき弾銃

〈概説〉

海上機動性および防護性に優れ、島嶼部へ海上からの部隊などを投入する装軌式の水陸両用車両

UAV (中域用)



〈諸元、性能〉

全幅3.1m
全長1.7m
可視および赤外線カメラ搭載

〈概説〉

遠距離から艦艇・車両などの情報収集が可能

UH-2多用途ヘリコプター



〈諸元、性能〉

乗員2名+11名
全幅2.9m
全長13.1m
全高3.7m
最大速度約130kt

〈概説〉

UH-1Jの後継機として人員輸送や物資輸送など、部隊の迅速な展開が可能



■ 海上自衛隊の装備品

いずも型護衛艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量19,950t 乗員約470名
 長さ248m 幅38m 深さ23.5m 速力30kt
 高性能20mm機関砲 SeaRAM 魚雷防御装置
 〈概説〉
 統合運用や災害派遣時の司令塔的役割など
 多用途な任務に対応するヘリコプター搭載
 型護衛艦

P-1 哨戒機



〈諸元、性能〉
 乗員11名 最大速度約450kt
 全幅35.4m 全長38.0m 全高12.1m
 〈概説〉
 警戒監視、対潜水艦戦や捜索・救難などの
 幅広い任務に従事する国産の主力固定翼哨
 戒機

たいげい型潜水艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量3,000t 乗員約70名
 長さ84m 幅9.1m 深さ10.4m
 速力20kt
 〈概説〉
 リチウムイオン電池を搭載し、探知能力およ
 び被探知防止能力を大幅に向上した潜水艦

まや型護衛艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量8,200t 乗員約300名
 長さ170m 幅21.0m
 深さ12.0m 速力30kt
 高性能20mm機関砲
 VLS装置 魚雷発射管
 SSM装置 62口径5インチ砲
 哨戒ヘリコプター
 〈概説〉
 最新鋭のイージス護衛艦

もがみ型護衛艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量3,900t 乗員約90名
 長さ133m 幅16.3m
 深さ9.0m 速力30kt
 SeaRAM VLS装置 SSM装置
 62口径5インチ砲
 簡易型機雷敷設置
 〈概説〉
 船体のコンパクト化、省人化も
 実現した護衛艦

あわじ型掃海艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量690t 乗員約50名
 長さ67m 幅11m
 深さ5.2m 速力14kt
 20ミリ遠隔管制機関砲
 掃海装置一式
 〈概説〉
 高い機雷搜索能力を有する掃
 海艦

おおすみ型輸送艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量8,900t 乗員約135名
 長さ178m 幅25.8m
 深さ17.0m 速力22kt
 高性能20mm機関砲
 輸送用エアクッション艇
 〈概説〉
 被災者に対する医療、補給設備
 などを設置しており、多面的な
 活用が可能な輸送艦

砕氷艦「しらせ」



〈諸元、性能〉
 基準排水量12,650t
 乗員約175名
 長さ138m 幅28m
 深さ15.9m 速力19kt
 観測隊員約80名
 大型ヘリコプター
 〈概説〉
 南極地域観測協力を任務とし、
 4代目となる砕氷艦

ましゅう型補給艦



〈諸元、性能〉
 基準排水量13,500t
 乗員約145名
 長さ221m 幅27.0m
 深さ18.0m
 速力24kt 洋上補給装置
 補給品艦内移送装置
 〈概説〉
 補給能力が大幅に向上した補給
 艦

US-2 救難飛行艇



〈諸元、性能〉
 乗員11名
 最大速度約320kt
 全幅33.2m 全長33.3m
 全高9.8m
 〈概説〉
 波高3mの洋上でも離着水可能
 であり、洋上での救難に従事す
 る救難飛行艇

SH-60L 哨戒ヘリコプター



〈諸元、性能〉
 乗員4名
 最大速度約140kt
 全幅4.4m 全長15.9m
 全高3.9m
 〈概説〉
 護衛艦に搭載し、護衛艦と共に
 多様な任務に従事する主力哨戒
 ヘリコプター

■ 航空自衛隊の装備品



F-35A 戦闘機



〈諸元、性能〉

乗員1名 最大速度マッハ約1.6
全幅10.7m 全長15.6m 全高4.4m
25mm機関砲 空対空ミサイル

〈概説〉

高いステルス性能のほか、これまでの戦闘機から格段に進化したシステムを有する最新鋭の戦闘機

衛星妨害状況把握装置



〈概説〉

わが国が利用する各種人工衛星に対する電磁妨害の状況を把握する装置

E-767 早期警戒管制機



〈諸元、性能〉

乗員20名 最大速度約450kt
航続距離約9,000km
全幅47.6m 全長48.5m
全高16.0m

〈概説〉

速度性能や航続性能に優れた早期警戒管制機

C-2 輸送機



〈諸元、性能〉

乗員2～5名+110名 最大速度マッハ約0.82
全幅44.4m 全長43.9m
全高14.2m 航続距離約7,600km (20t搭載時)

〈概説〉

戦術輸送能力の強化、国際平和協力活動などへの積極的な取組のため開発された国産輸送機

KC-46A 空中給油・輸送機



〈諸元、性能〉

乗員3～14名+104名 最大速度マッハ約0.86
航続距離約9,400km (20t搭載時)
全幅47.6m 全長50.4m
全高16.1m

〈概説〉

ボーイング767型機を開発母機とした最新の空中給油・輸送機

UH-60J 救難ヘリコプター



〈諸元、性能〉

乗員5名 最大速度約140kt
航続距離約1,300km
全幅5.4m 全長15.7m
全高3.8m

〈概説〉

遭難者を救助する救難ヘリコプター。右前方下部に空中受油装置を装備

B-777 特別輸送機



〈諸元、性能〉

乗員20～25名+約110名 最大速度 マッハ約0.89
全幅 64.8m 全長 73.9m
全高 18.5m 航続距離 約14,000km

〈概説〉

内閣総理大臣などの要人輸送を行う特別輸送機

RQ-4B(グローバルホーク)



〈諸元、性能〉

全幅39.9m 全長14.5m
全高4.7m 航続時間約36時間
最大速度約310kt
最大高度約60,000ft

〈概説〉

各種センサーによって、夜間や悪天候下でも地上の静止目標の情報収集可能な能力を有する無操縦者航空機

J/FPS-7 警戒管制レーダー



〈概説〉

航空機などの従来型の脅威と弾道ミサイルの双方に対応可能な固定式警戒管制レーダー

パトリオットPAC-3 地対空誘導弾

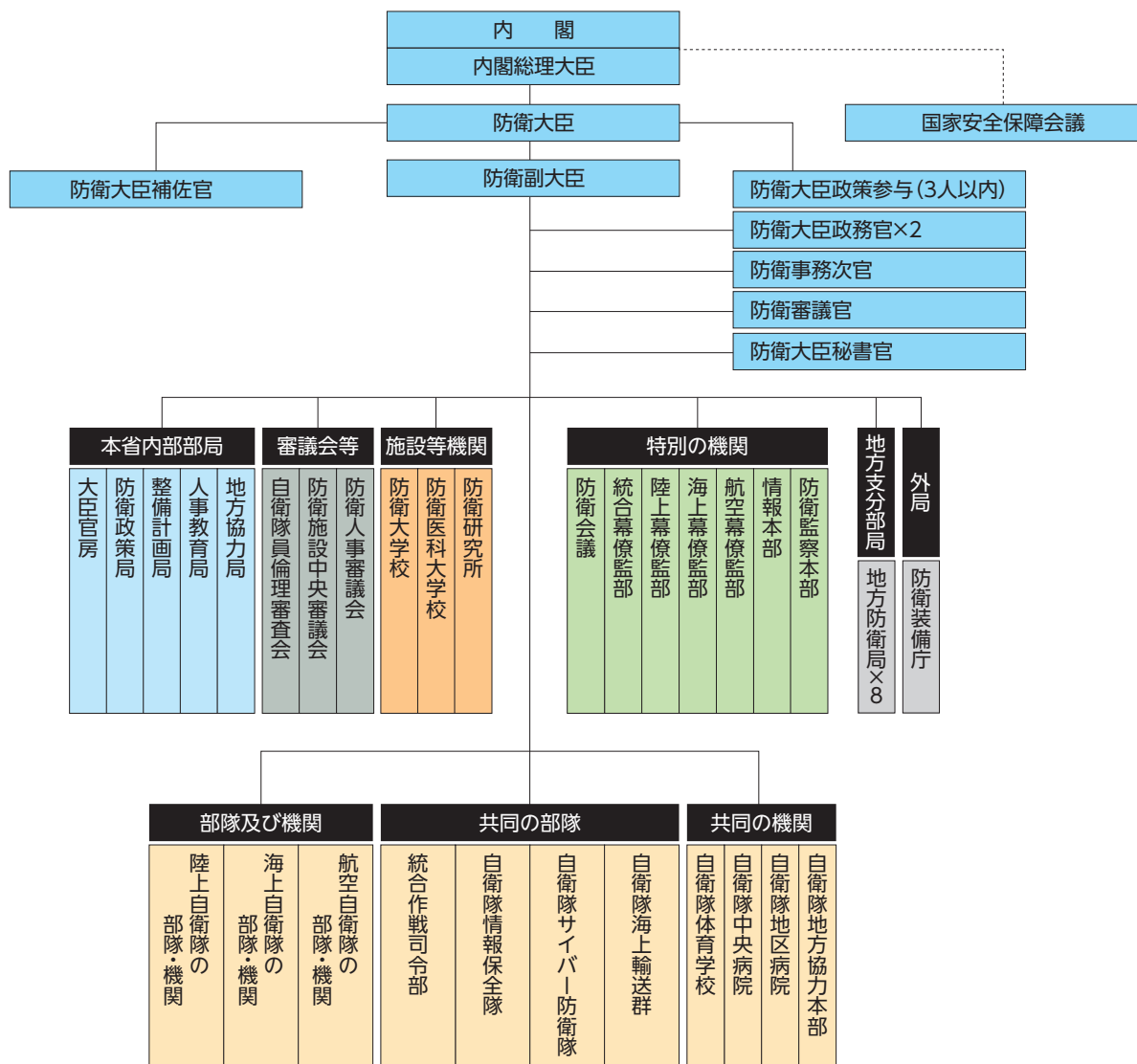


〈概説〉

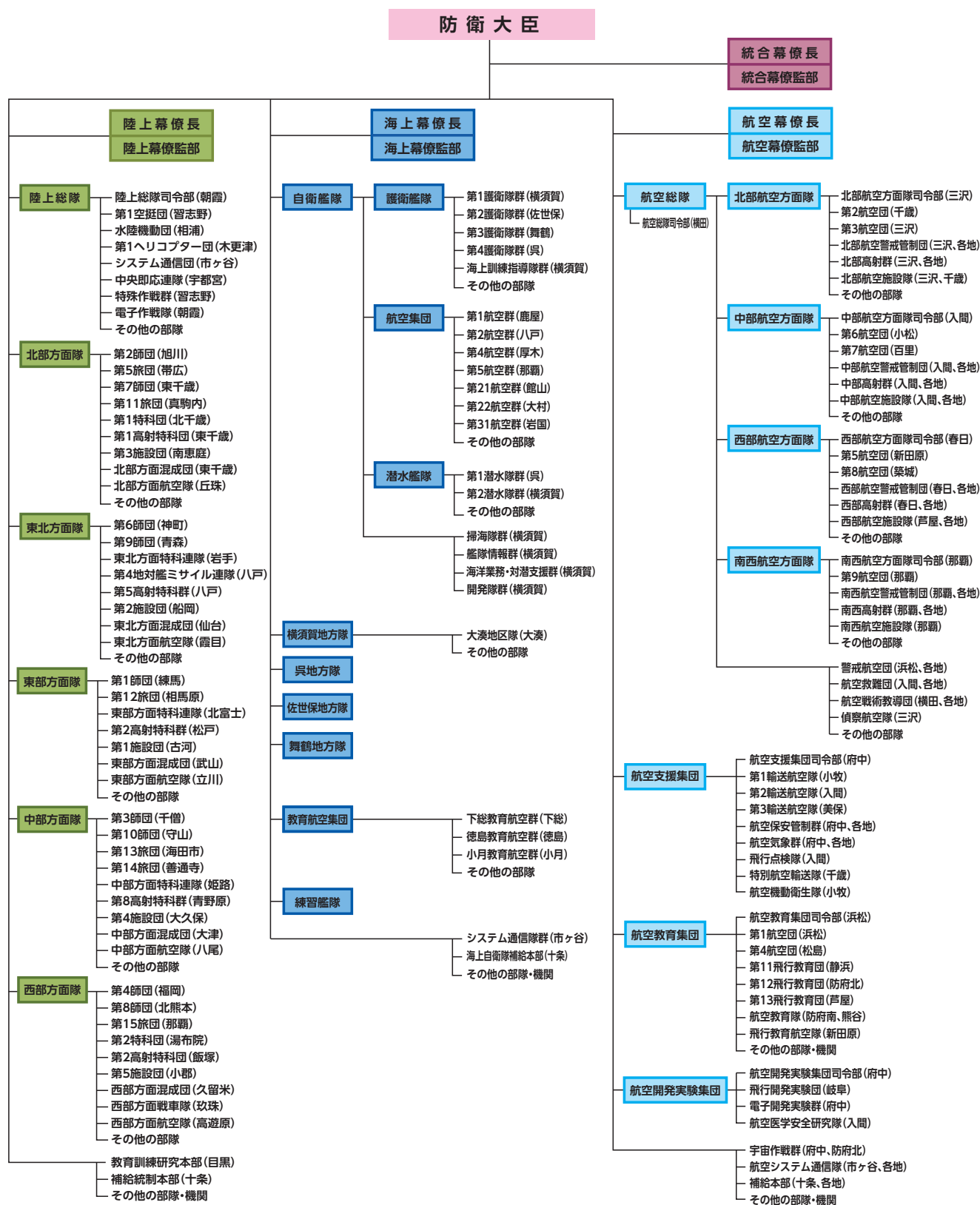
弾道ミサイル防衛の下層迎撃を担う地対空誘導弾であり、弾道ミサイル発射事象に際しては、適所に展開して対応する。



防衛省・自衛隊の組織図



陸・海・空自衛隊の編成



主要部隊などの所在地（イメージ）（2024年度末現在）



主な広報施設のご案内



市ヶ谷台ツアー（※要予約）

見学概要

防衛省の心臓部とも言える市ヶ谷地区の見学ツアーです。市ヶ谷地区に所在する庁舎や極東国際軍事裁判の法廷となった大講堂などを移設・復元した市ヶ谷記念館や大本営地下壕跡などをご案内します。

見学時間 ①09:30～11:30（午前） ②13:30～15:50（午後）

開催日 平日のみ **料金** 午前（無料）、午後（700円 ※18歳未満は無料）

駐車場 なし（お車でのご来場はご遠慮ください。）

所在地 〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1

ご予約・お問い合わせ 記念館係：03（3268）3111（内線：21904）



陸上自衛隊広報センター りっくんランド

見学概要

災害派遣や国際平和協力活動など分かりやすく紹介。多数の装備品を館内・屋外に展示しています。操縦を疑似体験できるシミュレーター、90式戦車や操縦席に座って写真が撮れるなど、お子様から大人まで楽しめる、見て、触れて、体感できる施設です。

開館時間 ①09:30～11:45（午前） ②13:15～16:45（午後）

休館日 月曜日、火曜日（祝祭日の場合は翌日）、年末年始

料金 無料 **駐車場** あり（無料）

所在地・交通 〒178-8501 東京都練馬区大泉学園町

お問い合わせ 03（3924）4176

リニューアル工事のため、令和7年9月以降、休館する場合があります。
細部はホームページをご確認ください。



海上自衛隊呉史料館 てつのくじら館

見学概要

海上自衛隊の歴史や、呉市と海上自衛隊の歴史的な関わりについて紹介しています。魚雷や掃海艇などの装備品や、機雷を除去する掃海作業の様子も必見です。また、実物の潜水艦を屋外に展示し、ふれあいながら見学することができる貴重な史料館です。

開館時間 10:00～18:00（最終入館17:30）

休館日 火曜日（祝祭日の場合は翌日）、年末年始

料金 無料 **駐車場** なし（HPをご確認ください。）

所在地 〒737-0029 広島県呉市宝町5番32号

お問い合わせ 0823（21）6111



航空自衛隊浜松広報館 エアパーク

見学概要

「見て体験して楽しむ」をコンセプトとし、歴代ブルーインパルスなど多数の航空機の実物が展示されています。また、パイロット訓練生と同じ飛行コースを体験できるシミュレーションなど、大空を飛びパイロット気分を心ゆくまで満喫することができます。

開館時間 09:00～16:00

休館日 月曜日（祝祭日の場合は翌日）、毎月最終火曜日、
3月第2週の火曜日～木曜日、年末年始（HPをご確認ください。）

料金 無料 **駐車場** あり（無料）

所在地 〒432-8551 静岡県浜松市中央区西山町

お問い合わせ 053（472）1121



防衛大学校ツアー（※要予約）

見学概要

帽子投げで有名な記念講堂、本校の歴史が一目でわかる資料館、学生が生活する学生舎（外観）、防大グッズが購入できる学生会館などをご案内します。水曜日の見学では、「学生の行進」がご覧になります。（都合により行わない場合もあります）

見学時間 12:30～14:40

開催日 平日の月曜日、水曜日、金曜日

料金 無料 **駐車場** 事前にお問合せください。

所在地 〒239-8686 神奈川県横浜須賀野市走水1-10-20

ご予約・お問い合わせ 広報ツアー係：046（841）3810（内線：2019）

jndatour@nda.mod.go.jp



種 目	採用人員	資 格	受付期間 (締切日必着)	試験 期 日	合 格 発 表	入隊時期 (入校時期)	待遇・その他
幹部候補生	〔大卒程度試験〕 一 般 参考(令和6年度) 陸 約220名(うち女子約40名) 海 約115名(うち女子約25名) 空 約 84名 ※1 飛行(海・空) 専門(陸) 令和7年度新規 情報 約5名 デジタル 約10名 研究開発 約10名 法 約10名	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込)者、修士課程修了者(見込)者は28歳未満の者) ※1	①3月1日～4月4日 ②4月23日～6月6日	①1次:4月12日・13日 (4月13日は海・空飛行委員のみ) 2次:6月1日～7日 3次(海・空飛行委員のみ) (海)7月3日～7日 (空)7月19日～8月8日 ②1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日～18日	①1次:5月22日 2次(海・空飛行委員のみ) (海)6月26日 (空)6月30日 最終: (陸)7月31日 (海)8月7日 (空)9月4日 ②1次:7月17日 最終: (陸海)10月2日 (空)9月18日 ③1次:11月6日 最終: (陸海)11月19日 (空)11月22日 (空) 令和7年12月26日	令和8年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約1年で (3等陸・海・空尉 (院卒者試験合格者は) 2等陸・海・空尉
	〔院卒者試験〕 一 般 参考(令和6年度) 陸 約10名 海 約10名 空 約10名 ※1 飛行(空) 令和7年度新規 情報・デジタル 若干名 研究開発・法務 若干名	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込)者 ※1	③(一般) (陸海) 9月1日～26日 (空) 9月8日～26日 ※3	①1次:4月12日 2次:6月1日～7日 ②1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日～18日	①1次:5月22日 最終: (陸海)7月31日 (空)8月7日 ②1次:7月17日 最終: (陸海)10月2日 (空)9月18日 ③1次:11月6日 最終: (陸海)11月19日 (空)11月22日 (空) 令和7年12月26日	令和8年3月下旬 ～4月上旬	歯科は入隊後約6週間で 採用(最終年数等により 異なります) 3等陸・海・空尉 薬剤科は入隊後約1年で 2等陸・海・空尉
	歯 科 薬 剤 科 参考(令和6年度) 陸 約13名 海 約10名 空 約6名 ※1	専門の大卒(見込)者 20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者 ※2)		①1次:4月12日 2次:6月1日～7日 ②1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日～18日	①1次:5月22日 最終: (陸海)7月31日 (空)8月7日 ②1次:7月17日 最終: (陸海)10月2日 (空)9月18日 ③1次:11月6日 最終: (陸海)11月19日 (空)11月22日 (空) 令和7年12月26日	令和8年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約5年で 3等陸・海・空尉
幹部候補曹	参考(令和6年度) 陸 約110名 海 約 50名 空 約 60名 ※1 令和7年度新規 陸 約110名 海 約 50名 空 約 60名	20歳以上33歳未満の者	①3月1日～4月4日 ②4月23日～6月6日 ③(陸海) 9月1日～26日 (空) 9月8日～26日 ※3	①1次:4月12日 2次:6月1日～7日 ②1次:6月14日 2次:7月26日～8月1日 ③1次:10月11日 2次:11月15日～18日	①1次:5月22日 最終: (陸海)7月31日 (空)8月7日 ②1次:7月17日 最終: (陸海)10月2日 (空)9月18日 ③1次:11月6日 最終: (陸海)11月19日 (空)11月22日 (空) 令和7年12月26日	令和8年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約5年で 3等陸・海・空尉
医科・歯科幹部	参考(令和6年度) 陸 約 4名 海 約 5名 空 約 1名 ※1 令和7年度新規 陸 約 4名 海 約 5名 空 約 1名	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～5月22日 ②7月29日～10月23日 ※3	①6月20日 ②11月14日	①7月24日 ②12月18日	①令和7年9月下旬 ～10月上旬 ②令和8年3月下旬 ～4月上旬	2等陸・海・空尉以上で 採用(最終年数等により 異なります)
キャリア採用幹部	参考(令和6年度) 陸 約15名 海 約20名 空 ①約25名 ②約25名 ※1 令和7年度新規 陸 約15名 海 約20名 空 ①約25名 ②約25名	大卒以上の者で、応募資格に定めた必要な学歴等を卒業後、2年以上の業務経験のある者 ※1	①3月1日～5月16日 ②(陸空) 8月1日～10月10日	①(陸)6月9日 (海)6月13日 (空)6月10日～12日 ②(陸)10月31日 (空)11月4日～6日	①7月24日 ②12月18日	①令和8年4月上旬 (陸) 令和7年9月下旬頃 (海) 令和7年10月上旬頃 ②令和8年3月中旬頃 ～3月下旬頃	3等陸・海・空尉以上で 採用(最終年数等により 異なります)
技 術 曹	参考(令和6年度) 陸 約58名 海 約30名 空 約30名 ※1 令和7年度新規 陸 約58名 海 約30名 空 約30名	20歳以上の者で国家免許資格取得者等 ※1	①3月1日～5月16日 ②(海) 8月1日～10月10日 (空) 9月16日～11月14日	①(陸)6月9日 (海)6月13日 (空)6月10日～12日 ②(海)11月10日 (空)12月3日～5日	①7月24日 ②12月18日	①令和7年10月上旬頃 (陸) 令和7年9月下旬頃 (海) 令和8年3月下旬頃 (空) 令和8年3月中旬頃 ～4月上旬頃	3等陸・海・空尉以上で 採用(免許資格、年齢等により異なります)
航空学生	参考(令和6年度) 陸 約74名 (うち女子約10名) 海 約72名 空 約72名 ※1 令和7年度新規 陸 約74名 (うち女子約10名) 海 約72名 空 約72名	海18歳以上23歳未満の者 (高卒者(見込)者又は 高専3年次修了者(見込)者) 空18歳以上24歳未満の者 (高卒者(見込)者又は 高専3年次修了者(見込)者) ※1	①3月1日～5月7日 ②7月1日～9月2日 ③9月16日～11月21日	1次①:9月20日 ②:9月27日 2次:10月16日～23日 3次: 11月21日～12月17日 (空) 11月15日～12月18日	1次:10月10日 2次: 11月13日 (空) 11月6日 最終: 令和8年1月26日	令和8年3月下旬 ～4月上旬	入隊後約6年で 3等海・空尉
一般曹候補生	参考(令和6年度) 陸 約960名 (うち女子約500名) 海 約 800名 (うち女子約290名) 空 約1,400名 ※1 令和7年度新規 陸 約960名 (うち女子約500名) 海 約 800名 (うち女子約290名) 空 約1,400名	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者) ※1	①3月1日～5月7日 ②7月1日～9月2日 ③9月16日～11月21日	①1次:5月17日～25日 2次:6月14日～29日 ②1次:9月13日～21日 2次:10月11日～26日 ③1次:11月29日～12月4日 2次:令和8年1月6日 ～13日 ※いずれか1日を指定 されます。 ※5	①1次:6月5日 最終:7月31日 ②1次:10月2日 最終:12月4日 ③1次:12月15日 最終: 令和8年2月5日	令和8年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定する 場合があります。	入隊後2年9か月経過後以降試験により 3等陸・海・空尉
自衛官候補生	参考(令和6年度) 陸 約890名 (うち女子約150名) 海 約 800名 (うち女子約290名) 空 約1,200名 ※1 令和7年度新規 陸 約890名 (うち女子約150名) 海 約 800名 (うち女子約290名) 空 約1,200名	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者) ※1	年間を通じて行っております。	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。 ※5	試験時にお知らせします。	令和8年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定する 場合があります。	所要の教育を経て、3か月後に2等陸・海・空士に任用(陸上技術系を除く)。陸上(技術系)・海上・航空は2年9か月を1任期として任用(以降2年を1任期)
防衛大学校学生	推薦 参考(令和6年度) 人文・社会科学専攻 約45名 (うち女子約20名) 理工学専攻 約145名 (うち女子約30名) ※1 令和7年度新規 人文・社会科学専攻 約45名 (うち女子約20名) 理工学専攻 約145名 (うち女子約30名)	18歳以上21歳未満の者 高卒(見込)者又は高専3年次修了(見込)者で成績優秀かつ社会活動等に顕著な実績を認め、学校長が推薦できる者 ※1	9月5日～9日	9月20日・21日	10月24日	令和8年3月下旬 ～4月上旬 ※上記の他に設定する 場合があります。	修業年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	総合 参考(令和6年度) 人文・社会科学及び理工学専攻を合わせて約30名 (うち女子約10名) ※1 令和7年度新規 人文・社会科学及び理工学専攻を合わせて約30名 (うち女子約10名)	18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満) 高卒者(見込)者又は高専3年次修了者(見込)者 ※1	7月1日～10月16日	1次:9月20日 2次:10月25日・26日	1次:10月10日 最終:11月19日	令和8年4月上旬	修業年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
	一般 参考(令和6年度) 人文・社会科学専攻 約45名 (うち女子約20名) 理工学専攻 約145名 (うち女子約30名) ※1 令和7年度新規 人文・社会科学専攻 約45名 (うち女子約20名) 理工学専攻 約145名 (うち女子約30名)	18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満) 高卒者(見込)者又は高専3年次修了者(見込)者 ※1	7月1日～10月16日	1次:11月1日 2次:11月29日～12月3日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:11月19日 最終:12月26日	令和8年4月上旬	修業年限4年 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
防衛医科大学校医学科学生	参考(令和6年度) 陸 約95名 海 約 50名 空 約 50名 ※1 令和7年度新規 陸 約95名 海 約 50名 空 約 50名	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)者又は高専3年次修了者(見込)者 ※1	7月1日～10月8日	1次:10月25日 2次:12月17日～19日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:12月2日 最終: 令和8年1月30日	令和8年4月上旬	修業年限6年 医師免許取得後 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	参考(令和6年度) 陸 約75名 海 約 30名 空 約 30名 ※1 令和7年度新規 陸 約75名 海 約 30名 空 約 30名	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込)者又は高専3年次修了者(見込)者 ※1	7月1日～10月3日	1次:10月18日 2次:12月6日・7日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:11月13日 最終: 令和8年2月10日	令和8年4月上旬	修業年限4年 看護師免許取得後 卒業後約1年で 3等陸・海・空尉
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 参考(令和6年度) 陸 約120名 海 約 50名 空 約 50名 ※1 令和7年度新規 陸 約120名 海 約 50名 空 約 50名	男子で中卒(見込)者17歳未満の成績優秀かつ社会活動等に顕著な実績を認め、学校長が推薦できる者 ※1	10月1日～11月28日	令和8年1月10日～12日 ※いずれか1日を指定 されます。	令和8年1月22日	令和8年4月上旬	修業年限3年 卒業後約1年で 3等陸尉
	一般 参考(令和6年度) 陸 約230名 海 約 50名 空 約 50名 ※1 令和7年度新規 陸 約230名 海 約 50名 空 約 50名	男子で中卒(見込)者17歳未満の者 ※1	10月1日～ 令和8年1月15日	1次:令和8年1月24日・25日 2次:令和8年2月12日～15日 ※いずれか1日を指定 されます。	1次:令和8年2月5日 最終: 令和8年2月26日	令和8年4月上旬	修業年限3年 卒業後約1年で 3等陸尉
自衛隊奨学生	参考(令和6年度) 陸 約40名 海 約 20名 空 約 20名 ※1 令和7年度新規 陸 約40名 海 約 20名 空 約 20名	大学、大学院、高等専門学校等で医学、工学、文学又は法学※6を専攻しており、正規の課程を修了する年の4月1日現在で26歳未満、 (大学院在学者は28歳未満) ※1	①6月3日～10月10日 ②12月1日～ 令和8年1月30日 ※3	①11月8日・9日 ②令和8年2月21日	①令和8年1月29日 ②令和8年5月15日	①自衛隊奨学生採用時期は4月上旬 ②自衛隊奨学生採用時期は5月 ※幹部候補生採用(入隊)時期は大学等を卒業修了する年の4月上旬	自衛隊奨学生として採用された4月又は5月分より大学又は大学院の正規の修業年限を終る月まで毎月60,000円を貸与されます。
予備自衛官補	一般 技能 参考(令和6年度) 陸 約1,540名 海 約350名 空 約 20名 ※1 令和7年度新規 陸 約1,540名 (うち女子約20名) 海 約350名 (うち女子約20名) 空 約 20名	18歳以上52歳未満の者 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満～59歳未満) ※3	①1月22日～4月8日 ②5月24日～9月11日	①4月6日～20日 ②4月13日～29日 ※いずれか1日を指定 されます。	①6月11日 ②11月6日	令和8年7月以降 令和7年12月以降	階級は指定しない。 教育訓練開始年 日額8,800円 所定の教育訓練修了後、予備自衛官として任用 (令和7年4月現在)

(注) 1. ※1: 令和7年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。
2. ※2: ① 学校教育法に基づく大学において、正規の業学の課程(6年制の課程に限る。)を修めて卒業した者(令和6年3月卒業見込みの者を含む)
② 外国の大学を卒業し、又は外国の薬剤師免許を受けた者で、厚生労働大臣が①に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者
③ 平成18年度から平成29年度までの間に学校教育法に基づく大学に入学し、4年制薬学課程を修めて卒業し、かつ、学校教育法に基づく大学において薬学の修士又は博士課程を修了した者であつて、厚生労働大臣が、厚生労働省令で定めるところにより、①に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有すると認定した者に限り、第2回目以降の試験を実施しません。
3. ※3: 採用予定人数の超過がない場合は、第2回目以降の試験を実施しません。第3回は実施しない場合があります。
4. ※4: 第1回及び第2回までで採用人数を満たした場合、第3回は実施しない場合があります。
5. ※5: 令和8年3月高等専門学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、令和7年9月16日以降に行います。
6. ※6: 医学、工学、文学又は法学に類する学部・学科も応募資格に該当する場合があります。詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。
7. 資格欄中の「高卒」は中等教育学校卒業生を含みます。
8. 応募資格欄の「高卒」は、種目ごと異なっていますので、それぞれの採用要項又は自衛官募集ホームページ等で確認してください。
9. その他、詳細については、各採用(募集)要項又は自衛隊地方協力本部で確認してください。(事務官・技官の採用試験については、防衛省大臣官房秘書課にお問い合わせください。)
10. 記載内容については変更する場合があります。変更事項については自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

(自衛官募集ホームページ)

(自衛官募集X)

(海上自衛隊 採用広報担当X)

(＜＜chan'sルーム＞＞)



● 防衛省・自衛隊 公式コンテンツのご案内



防衛省ホームページ ▶



◀ 防衛省公式アカウント



防衛省公式アカウント ▶



防衛省公式アカウント ▶



◀ 防衛省・自衛隊公式動画チャンネル



@modchannel

その他の防衛省・自衛隊公式SNSは
こちらからチェック! ▶



各自衛隊・機関などのホームページ



<https://www.mod.go.jp/js/>



陸上自衛隊

<https://www.mod.go.jp/gsd/>



海上自衛隊

Japan Maritime Self-Defense Force

<https://www.mod.go.jp/msdf/>



航空自衛隊

Japan Air Self-Defense Force

<https://www.mod.go.jp/asdf/>



防衛大学校

National Defense Academy

<https://www.mod.go.jp/nda/>



防衛医科大学校

National Defense Medical College

<https://www.mod.go.jp/ndmc/>



陸上自衛隊

高等工科学校

https://www.mod.go.jp/gsd/yt_sch/



NIDS 防衛研究所

National Institute for Defense Studies

<http://www.nids.mod.go.jp/>



情報本部

Defense Intelligence Headquarters

<https://www.mod.go.jp/dih/>



防衛省 防衛監察本部

Inspector General's Office of legal compliance

<https://www.mod.go.jp/igo/>



地方防衛局

<https://www.mod.go.jp/rdb/>



防衛装備庁

Acquisition, Technology & Logistics Agency

<https://www.mod.go.jp/atla/>



自衛官募集

Japan Self-Defense Forces

<https://www.mod.go.jp/gsd/jieikanbosyu/>



<https://www.mod.go.jp/j/publication/events/index.html>

まるわかり
日本の
防衛



小学校高学年、中学生、高校生のみなさんにも、防衛白書について
わかりやすく説明しています。大人の方にも、短い時間で防衛白書のお
おまかな内容が分かるのでおすすめです。

<https://www.mod.go.jp/j/kids/wp/index.html>